

新宮山彦ぐるーぷ第2387回

熊野修験秋峰最終を吉野で出迎え

◇実施日 9月14日(日)

晴一時雨

◇参加者 梶野照雄

1名

熊野修験奥駈行の最終行程(釈迦ヶ岳↓吉野)が行われ、吉野で到着を出迎えた。昨年は7名の参加で、金峰神社から蔵王堂までを同行したが、今年の当ぐるーぷからの参加者は無く、一人での出迎えとなった。



二蔵小屋北

滋賀県の皆さん

一行が到着

吉野から林道を五番関の方に進み、二蔵小屋の手前に車を停める。滋賀ナンバーのワンボックスが駐車していた。二蔵小屋を管理している人が来ているようだ。途中のスーパで買った氷二袋を担いで

二蔵小屋に向かった。山道に入っすぐ、クローラー運搬機が停まっていた。10分ほどで二蔵小屋に着く。小屋では滋賀県の人7人が接待の準備中だった。



勤行

二蔵小屋で

エンジン不調

午前9時を過ぎ、そろそろ一行が到着すると思い、氷をコップに入れ、ポカリなどを注いで到着を待った。法螺貝の音が聞こえだし一行が到着した。大天井ヶ岳から降りてくると思い、5分程登って待っていたが、一行が捲き道を歩いてくるのが見え、慌てて小屋まで下った。勤行の後、大休止。30分ほどの休息で吉野へ向けて出発された。後片付けを少し手伝って車に戻る。

クローラー運搬機はエンジンがかからなくなったらしく、4人が始動を試みていた。スターターを引くのを交代し、5〜6回引くとエンジンが始動した。3分程エンジンを動かしたままにしたが停まる気配は無いので、小屋に向かって動き始めた。20m位進んだところでエンジンが止まってしまい、以後は全くエンジンが始動しなく

なった。狭い道に停めておくことが出来ないので、5人で引きずりながら広い場所まで降ろした。滋賀の方々に別れを告げ、金峰神社に向かう。



接待準備完了



金峰神社に到着



勤行

金峰神社には熊野修験サポーターの人が3名いるだけで、まだ全員は着いていないようだ。午後1時前、サポーターの皆さんが到着し、接待の準備も完了。一行の到着を待つのみとなった。阪口君は下から歩いてきたらしく、森脇さんが四寸岩山まで乗せて行った。午後1時20分、一行が金峰神社に到着し、勤行の後休憩された。休憩が終わるのを待たず、水分神社に向かう。水分神社周辺は狭くて車を停める場所が少ないので、早めに行って駐車場所を確保した。30分後に一行が水分神社に着き勤行。勤行が始まるの見届けて櫻本坊へ向かう。

竹林院先の広くなっている場所に車を停めて30分後に一行が櫻本坊に着いた。勤行の後、異住職からお話があり、来年奈良国立

博物館で開催される「吉野・大峯」の特別展が紹介された。その後、喜蔵院、東南院を経て金峯山寺・蔵王堂に着く。喜蔵院では中井住職の出迎えを受けた。



水分神社で



櫻本坊



喜蔵院





喜蔵院



東南院



金峯山寺・蔵王堂



下千本駐車場



蔵王堂では堂内に並んで勤行。蔵王堂前の石段で写真を撮って、下千本の駐車場へ向かい、皆の到着を待った。午後4時半過ぎ、全員

が駐車場に着き、整列して智英君が挨拶し解散した。この後数人が柳の渡しまで行ったようだ。
(記：梶野)

行動タイム

08:23 二蔵小屋北→08:43 二蔵小屋 10:05→10:48 二蔵小屋北→
11:10 金峰神社 13:45→13:52 水分神社→14:40 櫻本坊→15:18
喜蔵院→15:35 東南院→15:50 蔵王堂→16:30 下千本駐車場